

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	LEIF立川	公表日	2026年3月30日
------	--------	-----	------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	5	2	・曜日によってスペースが狭く感じることもある。 ・人数が多く、にぎやかさが出るので静と動のスペースを分けたい。	・事業所のスペースに限りがあり、別室でクールダウンするなどの対応が難しい。
	2	5	2	・利用定員に対し職員の数が足りないと感じることがある。 ・公園、グラウンドの行き来で不安に思うことはあるが、日頃の歩く際のルールが徹底できれば十分と感じる。	・日によって男性職員がが配置できず、同性介助が難しい。
	3	4	3	・掲示物が多く、視覚優位な児童にとって情報過多になっているように感じることもある。 ・机の高さ、イスの大きさ、壁面に表示するものなど環境設定には課題が残ると感じている。	・児童によって年齢差があり、個々の児童のサイズに合った器具の購入を検討。
	4	6	1	・棚の中や本棚など、工夫の余地がある。	・近日中に荷物棚を新調予定。
	5	5	2	・保護者の面談等で使用できない時間があり、十分とは感じていない。	・仕切り板を導入するなど、クールダウンできる場所の確保を検討してまいります。
業務改善	6	5	2	・前日の児童の話はしているが、“どう対応していくか”“どんなことが必要だったか”など具体性がなく計画性や改善方法についての話し合いが十分にあるとは言えない。	・児童発達支援管理責任者を中心とし、個別支援計画だけでなく、ケース会議とうを開き、より具体的対応を共有してまいります。
	7	6	1	・評価表があるのであれば確認したい。	・職員間で情報を共有とHPのチェックをしております。
	8	6	1		
	9	2	5		
	10	6	1	・勉強する機会がない。	・今年度より1か月ごとに社内研修を開催しております。
適	11	6	1		
	12	7	0		
	13	6	1		
	14	6	1	・どこに保管されているのでしょうか	・職員で情報共有いたします。
	15	6	1		
	16	7	0		

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	2	・カリキュラムなどが存在しているのか不明です。	・毎朝、職員間で話し合う時間を確保してまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ	5	2		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支	6	1		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支	6	1	・翌日実施している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善	6	1		
	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数	6	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己	6	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校	6	1	・学校による。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達	6	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか。	4	3	・そこまでの年齢層が少ない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じて スーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。	1	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状 況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プ ログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる 研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者 の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ て、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等によ	7	0		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用すること(	6	1		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、	6	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備	6	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認	6	1		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対	7	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策につい	7	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応	6	1		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的	7	0			